



橋堀 紀昭 さん

JAとうや湖営農販売部長
状となっている。「ホテルの方
が時給が高い」「福祉の通年雇
用のほうが良い」などと言っ
た理由から働き手が不足して
いる。

福島 漁業関連も雇用確保が
困難なため、中国やベトナム
から従業員を確保しており、
最近では、ベトナムからの年間
雇用が増えている。現在はホ
タテの価格も高く、よい状態
だが、いつまで続くかわから
ない状況となっている。人材
の確保では、漁業者や配偶者
の健康診断を必ず受診するよ
うにしたり、休日が少ないと
いった意見もあるため、「しけ
たら休み」といったこれまで
の休日形態から夏場の定休日
として「漁休日」を設定する
など、若者の確保や家庭の対

応も含めて取り組んでおり、
若い人の育成も進めている。
三浦 人手不足のため、弊社
としても求人広告は毎月行っ
ており、必要なときに人が集
まらないといったこともある
ため、通年で広告している。

語学の関係もあるが、台湾
や中国からの研修生として受
け入れており、また、ワーキ
ングホリディとして3〜4カ
月程度の期間で外国人を雇用
し、活躍してもらっている。
主婦層のパート従業員も送迎
の問題があり、共同での乗り
合いの仕組み作りやバスなど
伊達までの送迎を共同にする
仕組みも必要と感じている。

若者向けや妻帯者の住環境
の整備も企業努力として必要
となっている。「旅館業は3K
に入るのか？」と感じており、
ホテル業種は「楽しい」といっ
たイメージ戦略が必要と感じ
ている。

大西 弊社でも1年中募集を
している。賃金を上げて雇用
確保が困難な状況である。
ワーキングホリディは、宿舍
や勤務時間など厳しい制約も
ある。自社の社員は利便性が

ら伊達市に居住しているケー
スが多い。教育環境で競争力
を求めて、都市部へ移転する
ケースもある。

一般の雇用も3〜11月は季
節雇用のサイクル雇用をして
おり、通年雇用を求められて
いるケースも多い。季節雇用
の従業員は、冬期間の派遣先
を斡旋している。

――商工会長の話にあったま
ちづくりに関する部分はどう
ですか。

四宮 商工会のまちづくり提
言は、具体的なビジョンや政
策であり、非常に重要なこと
である。ハード、ソフトの仕
分けもわかりやすい政策と
なっている。まちづくりに「亜
麻」を取り入れるのは鑑賞
加工産業に活用できる部分が



四宮 博 さん

洞爺湖温泉利用協同組合専務
理事

あり良いと思う。商工会の提
言書は、「子育て」「定住」「婚活」
など具体的な例で書かれてい
る。まちの政策として、HPの
リンクなどすぐできるもの、
予算化が必要で短期的に実施
するもの、また、長期的な視
野で検討を進めるものなどの
区分をした内容により、検討
を進めることが必要である。

森 商工会からの提言書は昨
年も受領し、産業課を中心に
協議を行い、すぐできるもの、
地方創生において検討するも
の、新まちづくり総合計画に
おいて検討するもの、现实的
に無理なものなどを手法も含
めて検討している。

大久保 役場での検討は、多
くの職員を含めて全体での協
議をしていただきたい。商工
会で検討した委員長、スタッ
フが役場と打ち合わせをする
こととしているので、深い協
議ができるようよろしくお願いします。

森 役場内の協議は、関係部
課が集まり全体で検討し、最
終決定していきたい。

大久保 大秋獲祭について、
月浦ワインまつりと日程が近

い問題もあるため、両イベン
トを一緒に開催してはどうか。
町民が参加していない問題も
あり、町民への割引券などを
発行してはどうか。地元の人
が地元の食材を味わってPR
できるようにしたほうが良い。

――連携

――連携について、ご意見を
お願いします。

橋堀 連携の点では、ホテル
が農家生産者と直接交渉し、
契約して、地場産品を使っ
ているところもある。最近の土
産品も加工品など軽くて安価
なものが主流となっている。
地域の特産品としては、幌加
内や鹿追などのような「ご当
地そば」は可能性があり、検
討を進めている。

大西 洞爺湖温泉で進めてい
る「ジオ玉子」は、ホテル協
力のもと事業実施している状
況であるが、広く販売できる
体制になっていないのがこれ
からの課題だ。

亜麻は、油も有名となって
おり、健康と鑑賞もあり、観
光地での販売も可能性がある
のではないかな。
福島 今年度の大秋獲祭は、